

介護過程Ⅱ 授業評価 ルーブリック

	大変よくできる	よくできる	まあままできる	やや努力を要する	大変努力を要する
障害のある人の生活課題を理解し、多様なニーズに対する介護計画を立案することができる (D)	模擬事例（障害者）を用いた介護過程の展開を、介護計画立案までできる。また展開の中で積極的に質問を行い、個別性を明確にできる。	模擬事例(障害者)を用いた介護過程の展開を、介護計画立案までできる。	模擬事例（障害者）を用いた介護過程の展開を、介護計画立案までできるが、完全とは言えない。	模擬事例（障害者）を用いた介護過程の展開の中で、情報収集、ニーズの抽出、介護計画のいずれか 2 項目において不十分である。	模擬事例（障害者）を用いた介護過程の展開の中で、情報収集、ニーズの抽出、介護計画の全てにおいて不十分である。
居宅で生活している人の生活課題を理解し、多様なニーズに対する介護計画を立案することができる (D)	模擬事例（居宅）を用いた介護過程の展開を、介護計画立案までできる。また展開の中で積極的に質問を行い、個別性を明確にできる。	模擬事例(居宅)を用いた介護過程の展開を、介護計画立案までできる。	模擬事例（居宅）を用いた介護過程の展開を、介護計画立案までできるが、完全とは言えない。	模擬事例（居宅）を用いた介護過程の展開の中で、情報収集、ニーズの抽出、介護計画のいずれか 2 項目において不十分である。	模擬事例（居宅）を用いた介護過程の展開の中で、情報収集、ニーズの抽出、介護計画の全てにおいて不十分である。
介護過程の基礎、実践を通して学んだ技術と方法を活用して介護過程の応用的展開ができる (D)	介護過程の基礎及び関連授業の学びを活かして、介護過程の応用的実践が行える。また展開の中で積極的に質問を行い、個別性を明確にできる。	介護過程の基礎及び関連授業の学びを活かして、介護過程の応用的実践が行える。	介護過程の基礎及び関連授業の学びを活かして、介護過程の応用的実践が完全とは言えないが行える。	介護過程の応用的実践をする中で、情報収集、ニーズの抽出、介護計画のいずれか 2 項目において不十分である。	介護過程の応用的実践をする中で、情報収集、ニーズの抽出、介護計画の全てにおいて不十分である。

<p>介護人材問題について考え、介護を社会に伝えることができる (D)</p>	<p>介護人材問題に対して広い視野でとらえることができ、社会に対して的確に啓発することができる。学びを深める中で、積極的に質問して問題の深部へと迫ることができる。</p>	<p>介護人材問題に対して広い視野でとらえることができ、社会に対して的確に啓発することができる。</p>	<p>介護人材問題に対して広い視野でとらえることができる。</p>	<p>介護人材問題に対して広い視野でとらえることが十分できない。</p>	<p>介護人材問題に対して広い視野でとらえることができない。</p>
---	---	--	-----------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------